

衆議院議員

浅野さとし

活動Letter
No. 3

発行：衆議院議員 浅野さとし 2018年1月

「働く仲間の声を国政に！」第196回国会、始まる

今国会も全力疾走します！

1月22日、第196回国会が召集されました。会期は6月20日までの150日間です。
午前中は党両院議員総会が開催され、午後の本会議（開会式、政府4演説）に臨みました。



1月22日、衆議院正面入り口にて



総勢54名が一丸となり、取り組んでまいります

今国会では第195回国会と同様に、常任委員会は「経済産業委員会」、特別委員会は「原子力問題調査特別委員会・災害対策特別委員会」に所属することとなりました。

第196回国会も私は組合員、働く仲間の皆さん、そしてすべての国民のために、全力疾走します。

党内のエネルギー政策の議論について

1月19日、党エネルギー調査会総会が開催され、関連団体との意見交換が行われました。

私は本調査会のメンバーとして、特に産業構造に与える影響について関係者と十分な協議を行ない現実的に検討を進めていく必要性を発言させていただきました。

今、日本国は世界第5位のエネルギー消費国でありながら、原子力を含まないエネルギー自給率はわずか7%です。

この現実をしっかりと見据え、引き続き、国の重要政策であるエネルギー政策のあるべき姿について、慎重に議論を進めてまいります。



産業構造に与える影響に注視しながら、議論してまいります

【プロフィール・略歴】

浅野哲（あさのさとし）。1982年9月25日生まれ（35歳）。青山学院大学大学院修了。

（株）日立製作所日立研究所研究員。日立労組研究所支部執行委員。大畠章宏衆議院議員秘書。

第48回衆議院議員総選挙において初当選。日立市在住。妻と娘の3人家族。

真の働き方改革へ！ ～働き方改革の議論がスタートします～



民進党、希望の党所属の働く仲間の議員とともに取組みます
1月23日 参議院議員会館にて

私たちの職場環境にも大きな影響を及ぼすことが懸念されるため、誰もが安心して働き、安心して暮らすことのできる「真の働き方改革」となるよう、働くものの視点から現場の声を届けられる様に全力で取組んでまいります。



1月30日 参議院議員会館にて

希望の党と民進党の両党合同による働き方改革検討のための合同会議が開催されました。今国会では「働き方改革」の名の下に、残業時間の上限規制に加えて「企画業務型裁量労働制の対象業務拡大」や「高度プロフェッショナル制度の創設」なども含んだ労働基準法改正の審議が予定されています。

【経済産業委員会 質疑の舞台裏】

2017年12月1日、衆議院経済産業委員会において初質疑に臨みました。

舞台裏として質疑当日までの流れをご紹介します。今後も地域の声、そして働く仲間の声を大切に、全力で活動してまいります！

①現状の課題をヒアリング

地域、そして働く仲間の皆さんから国の制度等に対する提言や労使では解決できない課題についてお聴きする。



②質問内容を作成

お聴きした課題について関連資料を集め、秘書と打合せをしながら質問内容を組み立てる。



③省庁への質問通告

作成した質問内容に関し、意図や背景について省庁の方と議論。
答弁者の調整も行なう。



④当日の質疑へ！

大臣、副大臣、政務官、政府参考人に対し、質問し、責任ある答弁を求める。



【浅野さとしからのメッセージ】

今年の国会の一大テーマは「働き方改革」です。
健全な労働環境の維持・向上をめざし、現場で働く皆さんの声を届けるために頑張ります！ 浅野 さとし

【連絡先】

衆議院議員 浅野哲 国会事務所
〒100-8981 東京都千代田区永田町 2-2-1
衆議院第一議員会館 406号

Mail : g17398@shugiin.go.jp
Tel : 03-3508-7231
Fax : 03-3508-3231